

平成 28 年 7 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社 T&C メディカルサイエンス
代 表 者 名 代表取締役 田中茂樹
(コード番号 3832)
問 合 せ 先 取締役 松本貞子
(TEL, 03-5443-7489)

Drinkable Air, Inc. との合弁会社設立及びDrinkable Air, Inc. への出資に関する 覚書締結のお知らせ

当社は、本日、Drinkable Air, Inc. (米国、CEO: Steven J. Kairis、以下「Drinkable Air 社」という。) と、Drinkable Air 社の商品である「Chameleon 8」及びその関連商品をアジア地域に製造販売することを目的に、下記のとおり覚書を締結しましたのでお知らせいたします。

記

1. 覚書締結の目的

Drinkable Air社の商品である「Chameleon 8」は、大気中の水分から飲料水を製造し、個人及び商業向けに提供するウォータージェネレーターです。一般的なウォーターサーバーは、飲料水の入ったボトルやタンクを用いますが、「Chameleon 8」は大気中の水分を利用することから、ボトル等プラスチック製品を取扱わないので輸送負担がかからず、環境に優しく、コスト負担が軽減されます。また、主に東南アジア地域等、安全で豊富な水の確保が困難な地域においては、湿度が高いことを利用することにより、大気中の水分から十分な量の水を製造することが可能と考えております。また、水に不便のない日本でも、災害現場や医療現場などの緊急事態においては、有効に機能すると考えております。

この度、当社は、Drinkable Air 社との間で、アジアでのビジネス展開のファーストステップとして、日本及びバングラデシュにおいて Drinkable Air 社商品の普及、拡大を図り、中長期的観点から両社の相互利益を促進、協力関係を構築することに合意しました。

2. 覚書の内容

(1) 当社とDrinkable Air社の合弁会社として、日本に、株式会社 Drinkable Air Asia (以下「DAA社」という。) を設立する。

合併会社の概要（予定）

(1) 名 称	株式会社 Drinkable Air Asia
(2) 所 在 地	東京都港区芝浦一丁目14番5号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 田中茂樹
(4) 事 業 内 容	大気造水機（AWG）の製造・販売
(5) 資 本 金	50百万円
(6) 設 立 年 月	平成28年8月（予定）
(7) 純 資 産	50百万円
(8) 総 資 産	50百万円
(9) 出 資 比 率	株式会社T&Cメディカルサイエンス 51.0%（25.5百万円） Drinkable Air, Inc. 49.0%（24.5百万円）

相手先の概要

(1) 名 称	Drinkable Air, Inc.		
(2) 所 在 地	2944 NW 27 th Street Oakland Park, FL. 33311 USA		
(3) 代表者の役職・氏名	CEO Steven J. Kairis		
(4) 事 業 内 容	大気造水機（AWG）の製造・開発・販売		
(5) 資 本 金	15百万ドル		
(6) 設 立 年 月 日	2010年3月19日		
(7) 大株主及び持株比率	非開示		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	：非開示		

（2）当社は、バングラデシュの事業パートナーと合併で、バングラデシュに、Japan Special Healthy Water 社を設立する（以下「JSHW 社」という。）。出資比率は、当社グループ 30%、バングラデシュの事業パートナー70%とする。JSHW 社は、バングラデシュにおける Chameleon 8 の組立、製造販売権を保有する。

（3）Drinkable Air社は、DAA社に対し、バングラデシュにおけるDrinkable Air社の全ての製品の独占的販売権を付与する。

（4）当社は、Drinkable Air社に対し350千ドル（普通株式1,000千株相当／37百万円相当（1ドル＝105円として））の出資を行うためのデューデリジェンスを開始する。

3. 覚書締結予定日

平成 28 年 7 月 21 日

4. 今後の見通し

今後の取組みの状況により業績に与える影響が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上